

2017年9月11日

奈良県との『包括連携協定』の締結について

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、県民サービスの向上や地域活性化に関する取組みにおいて、相互協力のもとに推進するため、奈良県（知事：荒井 正吾）と『包括連携協定』を9月11日に締結しましたのでお知らせします。

1. 背景・経緯

- ・ 損保ジャパン日本興亜は、「県民、行政、NPOなどとの地域の課題解決に向けた協働を通じ、持続可能な社会づくりに貢献すること」をCSRの重点課題のひとつとしています。
- ・ そのための取組みとして、損保ジャパン日本興亜は、地域と産業の安定的な繁栄を支援するノウハウを活かし、県民サービスの向上と地域活性化に貢献するため、奈良県に包括連携を提案し、このたび協定に至ったものです。

2. 協定の目的

奈良県と損保ジャパン日本興亜は、緊密な相互連携と、協働による活動を推進し、もって県民サービスの向上、地域の活性化に取り組みます。

3. 協定の主な内容

損保ジャパン日本興亜の強みや特徴が活かせる分野において業務連携を行います。以下の8分野で連携します。

- (1) 女性活躍に関すること
- (2) 健康増進に関すること
- (3) 防災・減災に関すること
- (4) 文化・芸術に関すること
- (5) 中小企業振興に関すること
- (6) 農林業支援に関すること
- (7) 環境保全対策に関すること
- (8) その他、地域社会の住民サービスの向上に関すること

4. 今後について

損保ジャパン日本興亜は、今後も地方自治体と連携しながら、各地域がそれぞれの特徴を活かした自律的で持続的な社会を創生することに貢献していきます。

以上